

平成30年度滝沢市酸性雪調査業務

報 告 書

平成31年2月

エヌエス環境株式会社

目 次

1. 業務名	1
2. 調査地点	1
3. 調査時期	1
4. 調査内容	1
4-1. 採 取	1
4-2. 分 析	2
5. 平均値の算出方法	2
6. 調査結果	4

資 料 編

- ・様式-3 酸性雪調査記録用紙
- ・濃度計量証明書
- ・調査状況写真
- ・CD-R（電子データー式）

1. 業務名

平成30年度滝沢市酸性雪調査業務

2. 調査地点

調査地点の位置及びその周辺状況を図1に示す。

調査地点は、滝沢市役所庁舎の屋上とした。

なお、調査地点の選定にあたっては、次の要件を満たす場所とした。

- ① 半径20m以内に目立つ障害物がないところ。
- ② 気象データの得られるところ。
- ③ できる限り大気汚染常時監視測定局のデータが得られるところ。
- ④ 特定の汚染源（道路等）の影響をできるだけ受けないところ。

3. 調査時期

平成31年1月22日～2月19日（4週間）

なお、調査は降雪を次の1週間ごとの期間に区分し、計4週間分採取した。

第1期 平成31年1月22日～1月29日

第2期 平成31年1月29日～2月 5日

第3期 平成31年2月 5日～2月12日

第4期 平成31年2月12日～2月19日

4. 調査内容

4-1. 採 取

- ① 降雪採取装置として市販のポリバケツ（口径38cm）を用いた。
- ② 採取開始及び採取終了時刻は、毎週火曜日午前9時とした。

注1) 採取装置は屋上の床面より1.3mの高さに設置した。また、風で吹き飛ばされないようにコンクリートブロックに固定した。

注2) 採取装置への乾性降下物の降下や蒸発を防ぐため、降雪のないときはできるだけ蓋をした。

- ③ 採取した試料は、試料の蒸発に注意しながら室温で融解し、静置後に上澄みを100mLポリ容器に分取し分析試料とした。なお、試料分取前に貯水量を計測し記録した。
- ④ 調査期間の降水量は、気象庁のデータから調査地点に最も近いアメダス観測所（滝沢）のデータで確認した。
- ⑤ 調査時に、調査地点状況を写真撮影した。

4-2. 分析

(1) 分析項目

分析項目は、pH及び電気伝導率の2項目とした。

(2) 分析方法

分析方法を表1に示す。

表 1 分析方法

分析項目	単位	分析方法	定量下限値	備考
pH	—	JIS K 0102 12.1(2016)	少数1桁	—
電気伝導率(EC)	$\mu \text{S}/\text{cm}$	JIS K 0102 13(2016)	0.1	25°C換算値

5. 平均値の算出方法

(1) pH

$$pH(\text{平均}) = -\log \frac{\sum\{(1\text{週間分の降水量}) \times (H^+ \text{濃度})\}}{\sum(1\text{週間分の降水量})}$$

(2) 電気伝導率(EC)

$$EC(\text{平均}) = \frac{\sum\{(1\text{週間分の降水量}) \times (\text{各}EC)\}}{\sum(1\text{週間分の降水量})}$$

注1) H^+ 濃度の平均は、 $pH = -\log[H^+]$ とした。

注2) 1週間分の貯水量を降水量とした。

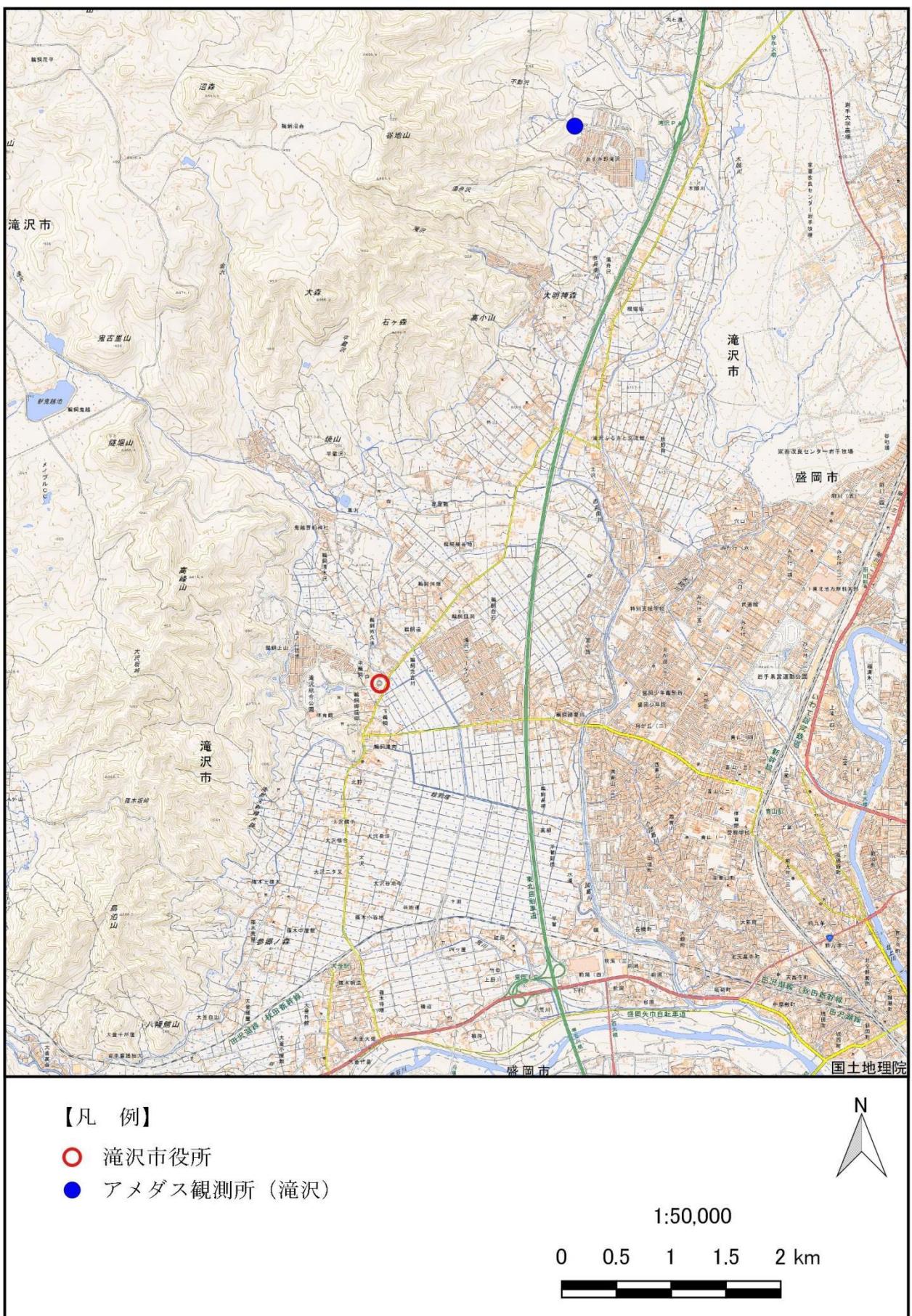


図 1 調査地点位置図

6. 調査結果

酸性雪調査の結果を表2～表4に示す。

調査期間の貯水量は、第4期が少なく、第2期が多かった。

pHは、第3期以外が酸性雪判定基準の5.6を下回り、調査期間の平均についても5.6を下回った。

表 2 調査結果

期 別	貯水量(mL)	pH	電気伝導率(μS/cm)
第1期	2,302	5.0	23
第2期	3,074	5.1	15
第3期	2,064	6.4	32
第4期	429	4.8	82

表 3 調査期間における降水の状況

期別	降水の状況 (単位: mm)							
	1月22日	1月23日	1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	1月28日	合計
第1期	-	9.0	0.0	-	0.0	0.0	14.0	23.0
	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	32.0	0.5	33.5
第2期	2月5日	2月6日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	合計
	4.5	2.5	8.5	0.5	0.0	0.0	2.5	18.5
第3期	2月12日	2月13日	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	合計
	1.0	-	0.0	2.5	0.5	0.0	-	4.0

備考1) 降水の状況の値は、アメダス（滝沢）の日ごとの降水量による。

備考2) 「-」：降水なし（盛岡気象台のデータから判断）、「0.0」：0.5mmに達しない降水

表 4 調査結果のまとめ

調査項目	第1期	第2期	第3期	第4期	平 均 (貯水量は合計)
貯水量(mL)	2,302	3,074	2,064	429	7,869
pH	5.0	5.1	6.4	4.8	5.2
電気伝導率(μS/cm)	23	15	32	82	25

備考1) 酸性雪（雨）判定基準：pH5.6以下

備考2) ■は判定基準以下（酸性）